

都賀地域会議だより

第8号

平成29年
5月



4月26日に開催された第1回地域会議

第二期地域会議 スタート！

平成27年4月に栃木市地域づくり推進条例が施行され、新たな地域自治制度がスタートしてから2年、新たなメンバーを加え第二期がスタートしました。地域づくり推進条例は、市民による身近な地域のまちづくりに関する取り組みを推進するために必要な事項を定めることで地域自治を推進し、住みやすく活力ある地域社会を実現することを目的としています。

新たな地域自治制度は、「この地域に住んでいて良かった。これからも住み続けたい。」とみんなが思えるような元氣な地域を作るため、住民、各種団体、企業、行政などが、交流・連携し、「自らができることは何か」「自らがすべきことは何か」を共に考えながら、各地域が抱える様々な課題を協働で解決していく仕組みです。次の3つの組織が連携しながら進めていきます。

地域会議

各地域の住民代表組織で、市長の付属機関です。地域内の各種団体から推薦された方、有識者、公募で選ばれた方を委員とします。地域の課題解決のため、一定枠の範囲で市長に予算の使い道を提案することが出来ます。また、地域の意見集約、調整を行い、地域の意見を市長に届けるとともに、市長からの意見聴取に対して回答します。

4月26日に第一回会議を開催し、会長・副会長、各種委員を選出したほか、栃木市総合計画後期基本計画の地域計画策定について、意見聴取に回答しました。

まちづくり実働組織

住民が自発的に設置する任意組織です。地域内の各種団体や住民などが構成員となり、地域会議と協力連携しながら地域の課題解決や活性化のための実践活動に取り組みます。

都賀地域では平成29年3月13日に「まちづくりネットワーク『つが』」が設立し、4月11日に市長の認定を受けました。

地域まちづくりセンター

「地域会議」の事務局を担当するとともに、「まちづくり実働組織」の運営支援など、住民主体の地域づくりを支援します。都賀地域では都賀地域づくり推進課（都賀総合支所2階）が担当しています。

4月10日に正庁で行われた委嘱状交付式の様子



都賀地域会議委員紹介

第二期都賀地域会議委員の皆さんを紹介
します。任期は2年、平成31年3月31日ま
です。

地域会議の委員は、地域の人口を勘案
し、15名〜18名以内で組織します。都賀地
域会議は15名です。

委員は地域住民（在住、在勤または在学す
る個人及び事業所を置く事業者）で、次のい
ずれかに該当する者のうちから市長が委嘱
します。

- ① 公共的団体等が推薦する者
- ② 学識経験を有する者（住所要件なし）
- ③ 公募による者
- ④ その他市長が必要と認める者

（住所要件なし）

委員氏名



委員就任に
あたつての
ひとこと

〈役職〉

（選出団体名）

三室 一男



〈会長〉

（学識経験者）

引き続き委員を仰せ
つかった三室です。今まで
の委員の意見を参考に、
山積している諸問題に皆
様方と取り組み、今後を
見据えた明るく住みや
すい地域づくりに尽力し
たいと思います。

山田 加代子



〈副会長〉

（学識経験者）

少子高齢化がさらに
加速する中、活気に満
ちた魅力ある都賀地域
づくりに、ネットワー
クつがの会員の皆様と
連携を密にし、微力で
すが尽くして参りたい
と思います。

若林 正二



東北道・北関東道2
つの恵まれた高速道IC
付近を活用し、また、
小平浪平生誕の地を誇
りとし、自分の生まれ
育ったふるさとのため
に貢献できたらと思ひ
ます。
（都賀地域自治会連合会）

川津 美知子



超少子高齢化社会。人
口に歯止めをかけられな
い現状、課題は山積です。
誰もが安全安心の中で
暮らせる住みよいまちづ
くりを目指し、地域活性
化のため会議に臨みたい
と思います。
（都賀町商工会）

大塚 紀通



（都賀地区民生委員児童委員協議会）

著しい少子高齢化が
進む中、地域の中での見
守りなどの活動を通じ
高齢者や子供たちが安
心して生活できるまちづ
くりを目指し、都賀地域
の活性化のため尽力した
いと思います。

大塚 礼子



女性の社会参加を推
進していきたいと思ひま
す。75歳くらいまで元氣
で活動できる時代です。
高齢になっても社会との
接点を持つて元氣で暮ら
せる地域にしていきたい
と思います。
（都賀女性団体連絡協議会）

山本 文彦



発足より二年、多岐に亘り活動させていただきありがとうございます。初めての経験ばかりでしたが、地域の役に立てる様、子育て世代の代表として意見を反映したいと思います。

(PTA連合会都賀・西方ブロック)

辻原 正信



引き続き委員に委嘱されました。会議に参加し「これ程真剣に地域のことを考えている人があるんだ」と感心し、私も今まで以上に意見し行動しなければならぬと思っています。

(都賀地区体育協会)

川上 由佳



経験も浅く未熟者ですが、生まれ育ったこの郷土を、より輝かせる力の一滴になればと、文化面など、協力できることは微力ですが、頑張りたいと思います。

(都賀文化協会)

落合 正



都賀地域の活性化のため、これまでの二年間の地域会議委員の経験を活かし、より良い地域づくりができるよう、様々な観点から提案をしていきたいと思っています。

(栃本市認定農業者協議会)

飯嶋 かおる



二期目をお受けすることになりました。「都賀地域をより住みよいまち、住み続けたいまちにする」という課題解決に向けて、引き続き皆さんと一緒に考えてまいります。

(栃本市農村生活研究グループ協議会)

鈴木 君子



引き続き地域会議に参加する事となりました。栃本市北部の都賀地域の魅力を引き出し住んで良かったまちになれるよう、微力ではありますが貢献できるよう頑張りたいと思います。

(学識経験者)

田島 富美子



都賀地域の活性化・住み良いまちづくりのため、委員の皆さんと意見を積極的に交換し合い、地域の発展に向け、尽くしていきたいと思っています。

(公募)

中田 和子



二年間地域会議に参加し、都賀地域のすばらしさと委員の皆さまの地域発展への思いを学ばせていただきました。この経験を、ふるさと発展への声にして届けたいと思います。

(公募)

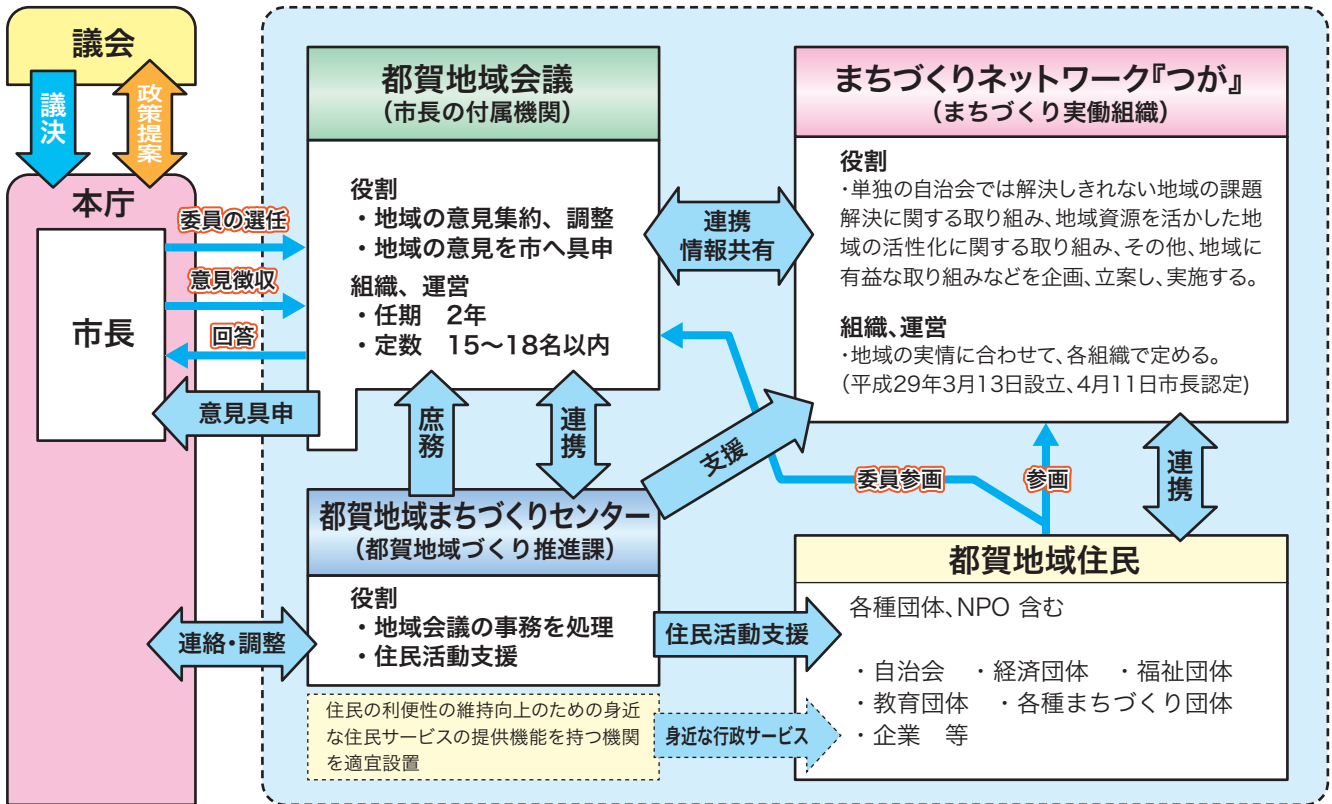
渡邊 政徳



合併八年目、未だに住所を記する時栃本市と書くのに躊躇を覚える。行動範囲が殆ど変わっていないからだ。やはり基本は都賀地域。微力ながらにこの地の前進に努力します。

(公募)

都賀地域の地域自治制度を推進するしくみ



地域予算提案制度について

地域会議の重要な役割として地域予算の提案があります。

地域会議により集約された地域意見を、市の予算に反映させ、効率的に地域課題を解決する仕組みが地域予算提案制度です。

この制度を利用して、平成28年度都賀地域では、つがの里活性化事業（園内看板整備、植栽、ハス池のスイレンの根の除去）や都賀子育て支援事業（学童保育でのモノ作り教室、人形劇）などを行いました。

今年度は、昨年度提案したつがの里活性化事業や子育て支援事業、高齢者リフレッシュ事業が行われるとともに、来年度実施する事業を検討し、9月末に市長に事業計画書を提出します。

事業計画書案は地域会議だより等で住民の皆さんにお知らせします。

都賀地域会議だより

第8号

平成29年5月19日発行

発行：都賀地域まちづくりセンター
(都賀地域づくり推進課内)

〒328-0192 栃木市都賀町家中5982-1

電話:0282-29-1100

FAX:0282-28-0169

E-mail:t-chiiki@city.tochigi.lg.jp

各地域会議の情報は栃木市の
ホームページでも公開しています。
URL:<http://city.tochigi.lg.jp>

【地域会議の設置単位】

```
graph TD; A[能登半島] --> B[西方]; A --> C[都賀]; C --> D[栃木西部]; C --> E[栃木中央]; C --> F[栃木東部]; D --> G[岩舟]; D --> H[大平]; H --> I[藤岡];
```

能登半島

西方

都賀

栃木西部

栃木中央

栃木東部

岩舟

大平

藤岡

地域会議は市内8地域にそれぞれ設置されています。